

2014年 1月1日
No 1444号
働くルールの確立で
人間性の回復を

明治乳業争議団 ニュース

発行先 明治乳業争議団
〒272-0015
千葉県市川市鬼高2-6-2
☎・Fax 047-332-5698
E-mail mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp
HP 明治乳業争議団 ⇒ 検索

今年も頑張るぞ！



5・29全労連・東京地評争議支援総行動
明治HDへ抗議・要請行動

市川工場事件から29年、全国事件（9事業所）からでも20年目を迎える明治乳業争議。救済機関の使命を放棄した都労委超不当命令を受け、「絶対に許せない！」の怒りと新たな決意の中で新年を迎えました。避けられない争議団の高齢化・・・しかし、（株）明治の横暴と、それを免罪する司法や労働委員会には屈せられません。亡くなった団員12名の無念もしつかりと背負い、必ず全面解決への道筋を切り拓く決意です。年頭にあたり重ねてご支援をお願いする次第です。

明治乳業争議団 団長 小関 守

本年は勝負の年です。昨年、都労委の荒木尚志会長は、明治乳業争議全国事件で超不当命令を出しました。東大生には、労働者保護を教え、都労委では、高校の同窓である中山悠相談役と談合し、明治HDの不当労働行為を免罪しました。あまりにも異常な命令は、各界に衝撃を与え、結果として墓穴を掘りました。明治HDは、労働争議を収拾できないため疲弊しています。勝利の秘訣は、団結と統一です。中労委を軸に、勝ちにいきましょう。

明治乳業争議支援共闘会議 議長 松本 悟

明治乳業争議支援共闘会議 事務局長 菊池

明乳争議と私



菊池事務局長
は終われない闘
志に比べられ
るようがんば
りたい。

長い明乳争議では、つい最近、2011年に病氣引退した永瀬登氏から支援共闘会議事務局長職を引き継いだ「新参者」である。諸先輩方と一緒に、大震災・原発事故により放射能汚染からの食の安全問題が広がる中、食の安全と争議解決を結びつけて運動を進めた。また、この年の11月には全国事件が都労委で結審し、今度こそ「勝利命令」と大いにいき込んだ。しかし、その後の都労委要請は、2011年から13年にまたがる17回もの要請を続けることになり、審査に携わらなかつた会長の手で出された「命令」は最悪で、都労委への抗議座り込みも初めて経験。未体験のオンパレード。さて、私としても平均70歳代の争議団の「このままでは終われない」との不屈の闘志に比べられるようがんばりたい。

明治乳業争議支援共闘会議 総会と旗びらき

総会 2月23日(日)午後3時～ 東京労働会館地下会議室

旗びらき 同日午後6時～ 同館ラパスホール

ご参加をお待ちしています。 会費 3000円（解雇者1000円）



争議団員紹介



福井康良さん
(市川工場事件申立人)

幅広い能力?で 団活動と地域活動に邁進

20世紀梨や砂丘で有名な鳥取県生まれ。彼も稲作と梨づくりの専業農家に生まれ、高校の先輩たちが働く明治乳業市川工場に1962年に入社。

バラ色の夢を抱いて入社するも、すし詰めの寮生活をはじめ、劣悪な労働環境の改善をめざして、労働運動に身を置くことになる。多くの団員がそうであるように職場代議員などを歴任する。

彼の職場歴を見ると12度にわたって職場が変わっている。典型的な差別の事例である。定年後の彼は、少しづつだが地元地域で平和活動や文化活動にも参加している。

あの大震災後には団員のいる、未だ放射能の高い南相馬市の給食センターに、地元サークルで「月1」ではあるが四街道の野菜を届ける支援活動を今でも続ける、その一人でもある。また、昨年の9月に主催した市民ミュージカルには、文化センター大ホールの2回公演で満席の観客1900名を集めた。けっこう楽しい人生を送っているかもしれない...

訃報



市川工場申立人・橋本勝男さんが、難病に患い懸命に養生をしておりましたが、努力の甲斐なく11月30日にご逝去されました。彼は、労使間の激しい闘いの中で職場新聞のガリ切り鉄筆を一手に引き受け励んでいた方でありました。謹んで御悔みもうしあげます。

明治乳業争議 勝利解決めざす福岡集会



都労委不当命令を受け福岡集会が福岡の中心部（農協会館）で12月7日に開かれ、県労連、地区労連、国民救援会の挨拶をいただきました。小関団長から明乳の不当労働行為の数々、食の安全を守る運動、東京都労働委員会の「超不当命令」の内容など資料を示しながら報告がありました。なぜ29年の長い闘いになったのか。また続けられるのかを争議団の歴史に踏み込んだ話しによって、参加者（24名）は、明乳の企業実態と命令の不当性を知り、何としても勝たねばならんと、勝利解決まで全国の仲間と連帯し運動していくことを改めて確認し合いました。

都労委超不当命令が全面解決への道筋を開ざした怒りの年！



4・26 東京争議団総行動・明治HD行動



9・25 東京地評争議支援総行動
明治HD行動



毎月の定例3点セット(みずほ本店・メトロ東陽町駅) 宣伝行動・明治HD前。



6・29 明治HD第4回株主総会会場前宣伝
この後、株主総会に参加する。



2月2日
支援共闘会議
開催される
総16回
会が支

7・9 都労委から11時に「超不当命令」が
手渡される。
当事者含め44団体・87名の期待を裏切る命令
怒り沸騰する。



7・9 都労委全国事件に超不当命令を交付。
行政の説明責任求め盛り込んでの抗議



不当命令に抗議の報告集会に切り替える。
全国の仲間も上京し怒りに燃える。



7・29 荒木都労委会長(東大教授)・学長へ
抗議・要請と東大正門前宣伝行動を行う



全国で開かれている都労委命令報告集会
千葉集いに激励の千葉歌声協議会の皆さん

都労委結審から1年余で迎えた2013年の年頭、明乳争議団は「救済命令を武器に全面解決への道筋を一気に切り拓く」決意を固め、毎月継続した要請行動を軸に都労委対策を強め、同時に、全面解決への決断を迫る会社包囲に全力で奮闘してきました。しかし、既報の通り都労委命令は、「解決に役立つ命令」どころか、全面解決への道筋をも閉ざす許しがたいものでした。
争議団は議論を重ね、「このままでは終えられない!」との意志を確認。中労委を舞台に全面解決への突破口を必ず切り拓く決意を固めました。中労委闘争が正念場、一丸となって頑張ります。



不当命令に屈せず闘う意志を
明治HDに3時間の盛り込み行動で示す。



8・6 都労委へ事前アポの上、文書を携え訪問。
警備員を配置し要請を力づくで拒否する暴挙!



12・4 全労連・東京地評争議支援総行動
明治HDへ抗議・要請行動